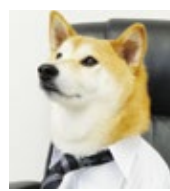
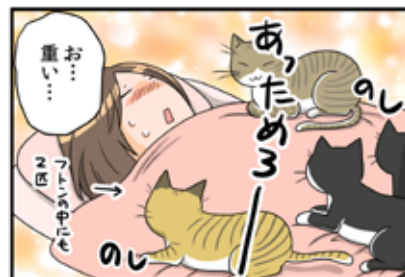


月刊オッキータイムス

Monthly Okkiy Times
2024年2月号《第159号》

おきたの愉快的仲間たち

沖田社長やその家族と愛猫達のほほえましい!? 日常を描いた4コマ漫画です。
(作) 沖田 安男 (画) 文月 チコ



ずっと住みたくなる家のリフォームなら(株)おきた

Okita Reform

おきたリフォーム

- おきたリフォーム**
- 長門店** 長門市東深川826-1(どんどん前)
- 萩店** 萩市江向428-5(市役所隣)
- はぎ阿武店** 阿武郡阿武町奈古2313-2(サンマート横)

通話料
無料



0120-710-091

携帯電話からは《営業時間》9時～17時
0837-23-0123 《定休日》日曜祝日、第2・4土曜



もうすぐ春のリフォームシーズン。ご相談はぜひお早めどうぞ!!

去る1月13日に萩店で開催した新春フェア。寒風吹きすさぶなか、多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました!実は初めての新春フェア企画でしたが、リフォームのご相談も多数いただき、スタッフ一同とても充実した1日でした。春に向けてリフォームをお考えの方はぜひお気軽に、長門・萩・阿武各店にご来店またはお電話くださいね。



新春フェアの賑わいの様子

今月の“癒やしの一枚”



ラッキーの寝顔がまるで福の神が微笑んでいるかのようで、とてもほっこりします。

珍答!クイズコーナー No.19 オッキー★トリビア

毎回、ほのぼのする出来事をクイズにして出題しています。
※答えは表面の一番下です。

【問題】最近、夜中に社長の娘がトイレに行くとき、暗いので心配して必ずポコだけが付いてきます。そのとき、ポコは何をしているのでしょうか?

- ①トイレの前で見守っている
- ②トイレの前で鳴きながらゴロゴロしている
- ③人間と同じように用を足している

おきた社員の「問一答」 毎回、ある質問に答えてもらうコーナー。お客様に何故かご好評みたいです(笑)

テーマ 昔と今で、変わったなと思う言葉や風習は?



むらなか
カラオケが好き。

動画の早戻し。テープの頃は巻戻でした。いまだに巻戻して言うような気がします。

写真撮影。フィルムカメラで最大36枚、今はスマホで撮り放題です。



まつなが
洗車が好き。



すえどみ
野球観戦が好き。

正月の三が日、昔はお店が休みだった。

乾布摩擦。家族はしたことが無いと言ってました。



もとなが
焼飯作りが好き。



しのはら
魚釣りが好き。

テレビの番組を見る時、昔はチャンネルを回して、ハンドルが取れたのを思い出します。

パソコンが便利すぎて字を書くことが少なくなりました。辞書なども最近見ないですね。



よこや
ゴルフが好き。



はらだ
旅行が好き。

今はコンビニで買い物やATM利用など便利ですが、スイーツの誘惑に、負けそうです。

手紙交換。友人とよくしていましたが今はSNSですぐに繋がります。

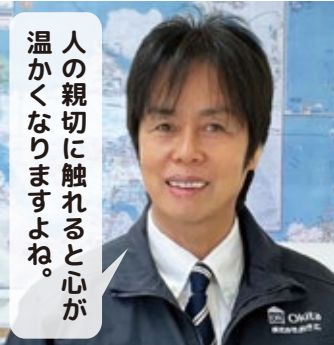


ほり
スイーツが好き。



おきた
お祭りが好き。

車の空調。エアコンは付いてないのが当たり前で後付けしてた。しかもクーラーと呼んでた。



人の親切に触れると心が温かくなりますよね。

オッキーこと 社長歳時記

(株)おきた 代表取締役社長 沖田 安男
水道工事会社の創業者である父から事業を引き継ぎ、家の総合リフォーム業へと事業を拡大。現在は長門、萩、阿武にショールームを展開するまでに。プライベートでは孫と猫をこよなく愛する一面も。

「左折、右折、そして親切」

萩の現場近くで狭い路地に迷い込み、立ち往生してしまった私はチラッと見えた左側の広い道に迂回しようと、左折する事にしました。三叉路は狭く、何度も切り返しやっと曲がれホッとしたのも束の間、この道も左右に並んだ電柱のせいで、道幅が狭くなっています。これは引き返すしかない、駐車場で方向転換をし、さっきの三叉路を右折し戻ろうとしたのですが、何度切り返しても曲がれません。左折できたのに、なぜ右折できないのかと車を降り確認すると、右のドアミラーは門柱にバンパーは塀に、今にも当たりそうなのです。想定外の状況に愕然としていると近所の夫婦に声を掛けられました。「こりゃ曲がれん。そこで向きを変えて真っすぐ出た方がええ」と旦那さん。「うしろは見るから、あんた前を見てあげさん」と奥さん。息の合った二人の誘導のお陰で何とか再度、方向転換が出来ました。しかし一度は断念した狭い道を前に躊躇していると「大丈夫!この先で左折したら広い道に出れる」と旦那さんに背中を押されました。その言葉通り電柱スレスレでしたが通り抜ける事ができ、ふとルームミラーを覗くと、まだ遠くなった駐車場には二人の姿がありました。その光景にホームで見送られる息子の気分になり「父さん母さんありがとう」と手を振りました。歳は私と大して変わらない二人ですが、待っていた社員に、良い話だろうと自慢気に言う「そもそも、ここに、その大きい車で来るのが間違い」とひと言。遅刻してごめん。